



平成15年7月10日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所1号機 第28回定期検査の状況について

(主給水逆止弁および原子炉給水ポンプ出口逆止弁の構成部品の回収状況)

当社、敦賀発電所1号機（沸騰水型軽水炉：定格出力35万7千kW）は、平成15年6月14日より第28回定期検査を実施しておりますが、6月23日、格納容器内に設置されている主給水逆止弁*1の分解点検を実施していたところ、弁本体を支える弁軸の両端に取り付けられている2個のワッシャー（外径56mm、内径32.5mmのリング状、ステンレス製）のうち、片方のワッシャーが紛失していることを確認しました。

*1 主給水逆止弁

原子炉圧力容器に送られる冷却材（給水）が流れる配管に取り付けられた弁で、給水の逆流を防ぐ機能を持つ。

（6月24日発表済み）

調査の結果、原子炉圧力容器内の給水スパージャフローノズル内側に、ワッシャーと思われる物体があることを確認しました。

（7月2日発表済み）

その後、当該弁の類似弁（9弁）について点検したところ、原子炉給水ポンプ出口逆止弁の2弁でそれぞれ片方のワッシャーがなくなっていることを確認し、残留している可能性のある第4給水加熱器水室内の点検を行うこととしました。

（7月7日発表済み）

給水スパージャフローノズル内側にあったワッシャーと思われる物体2片については、7月9日までに回収しました。

また、原子炉給水ポンプ出口逆止弁のワッシャーについても、同日までに第4給水加熱器（B）水室内から2個の物体を回収しました。

その後、回収した物体について寸法測定や材料分析等を実施した結果、当該物体がそれぞれ主給水逆止弁および原子炉給水ポンプ出口逆止弁のなくなっていたワッシャーであることが確認されました。

今後、弁軸およびワッシャーが過度に摩耗した原因について調査を行います。

以 上

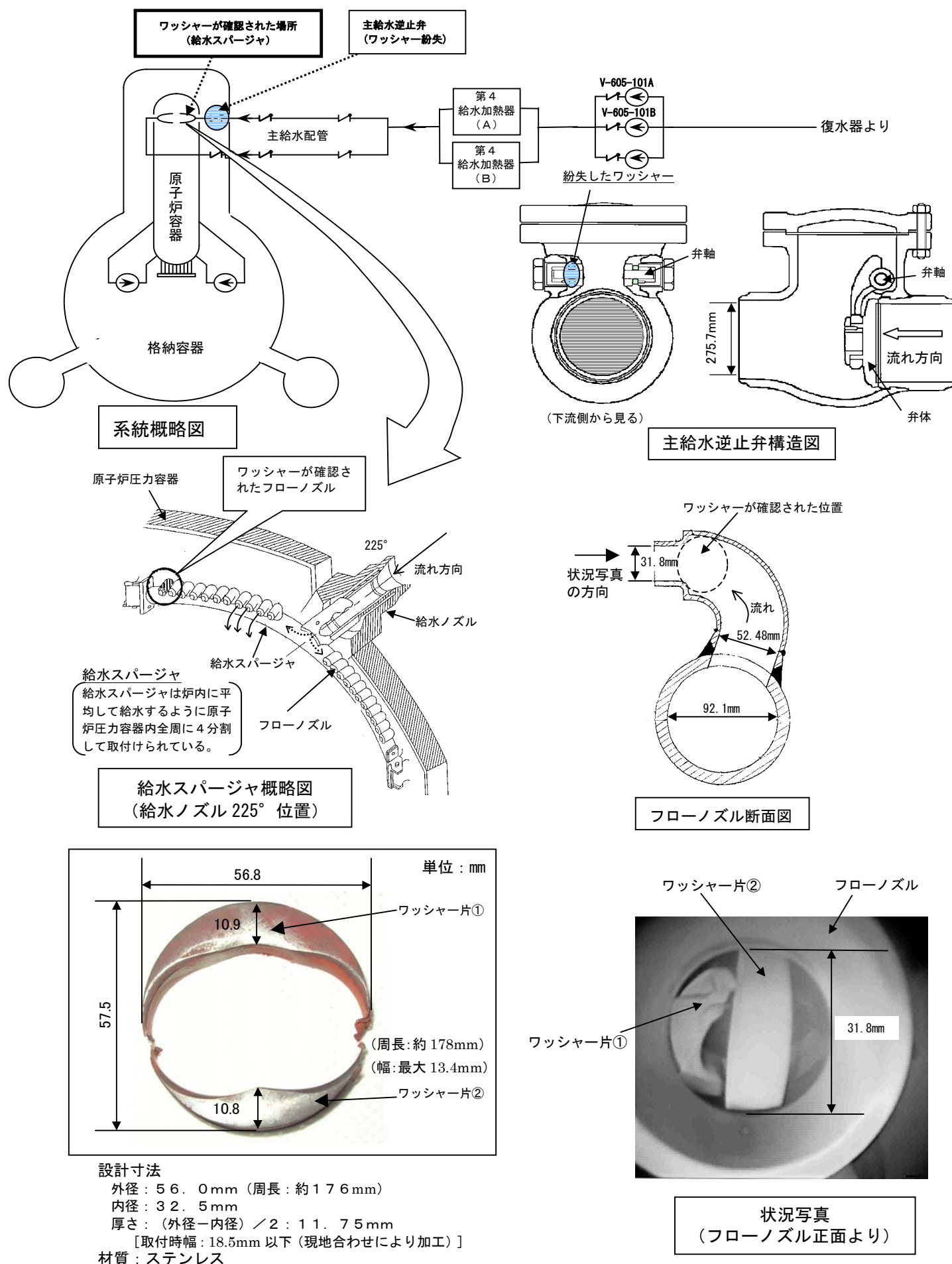
添付資料

1. 主給水逆止弁構成部品の回収状況
2. 原子炉給水ポンプ出口逆止弁構成部品の回収状況

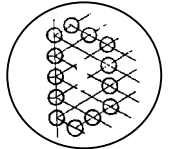
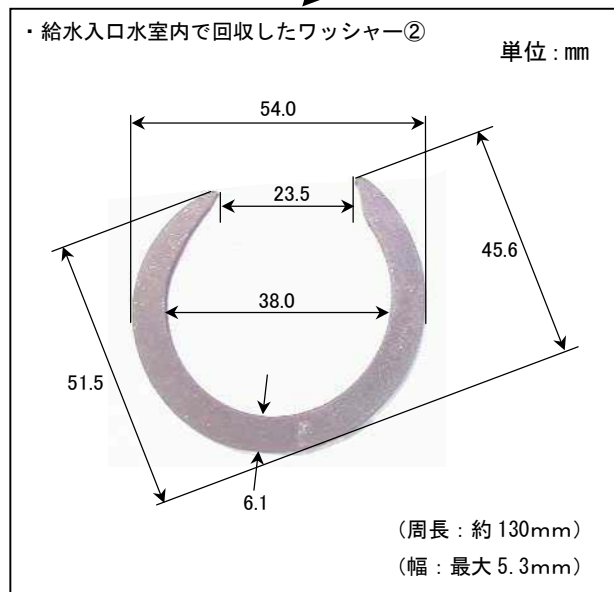
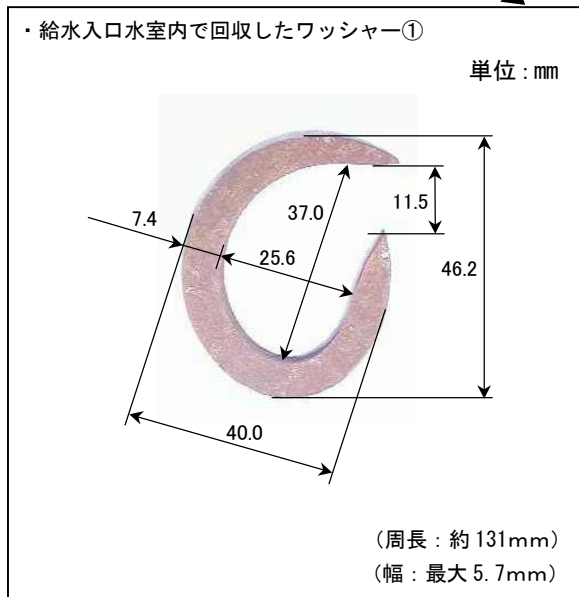
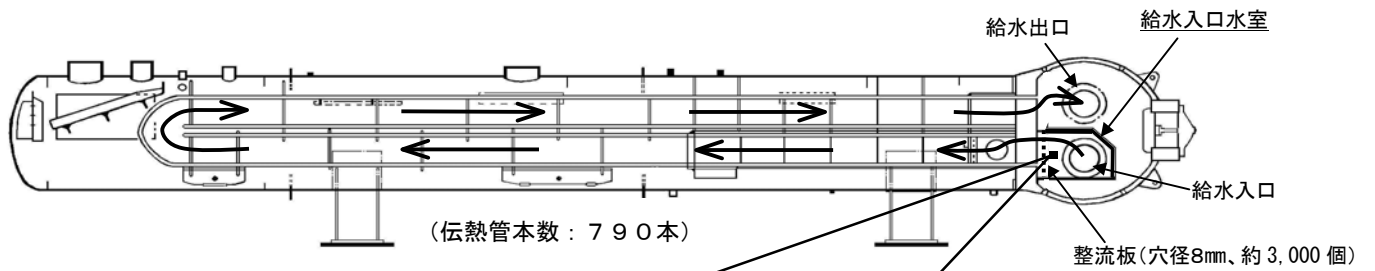
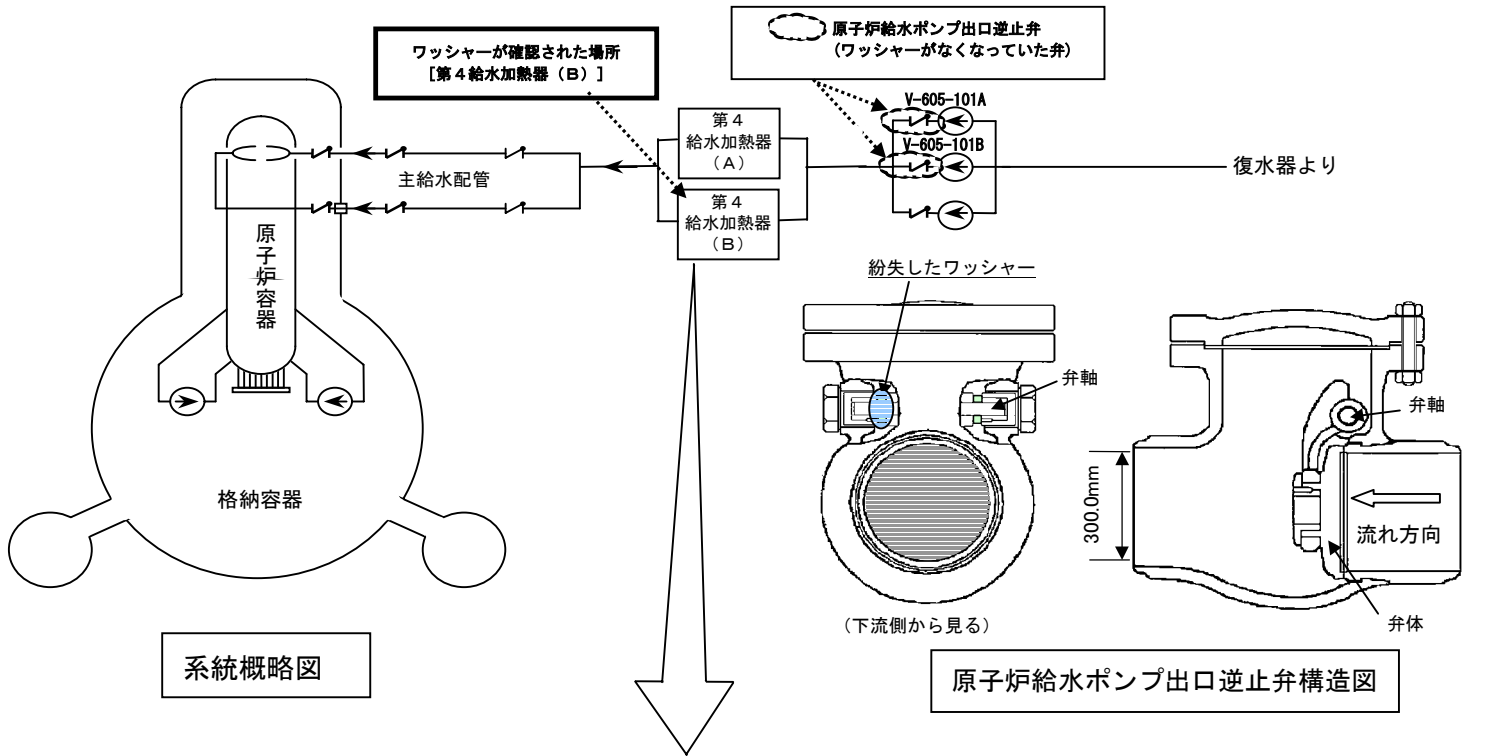
参考資料

- ・ 主給水逆止弁構成部品の給水スパーチャフローノズルからの回収作業
- ・ 回収物外観

主給水逆止弁構成部品の回収状況



原子炉給水ポンプ出口逆止弁構成部品の回収状況

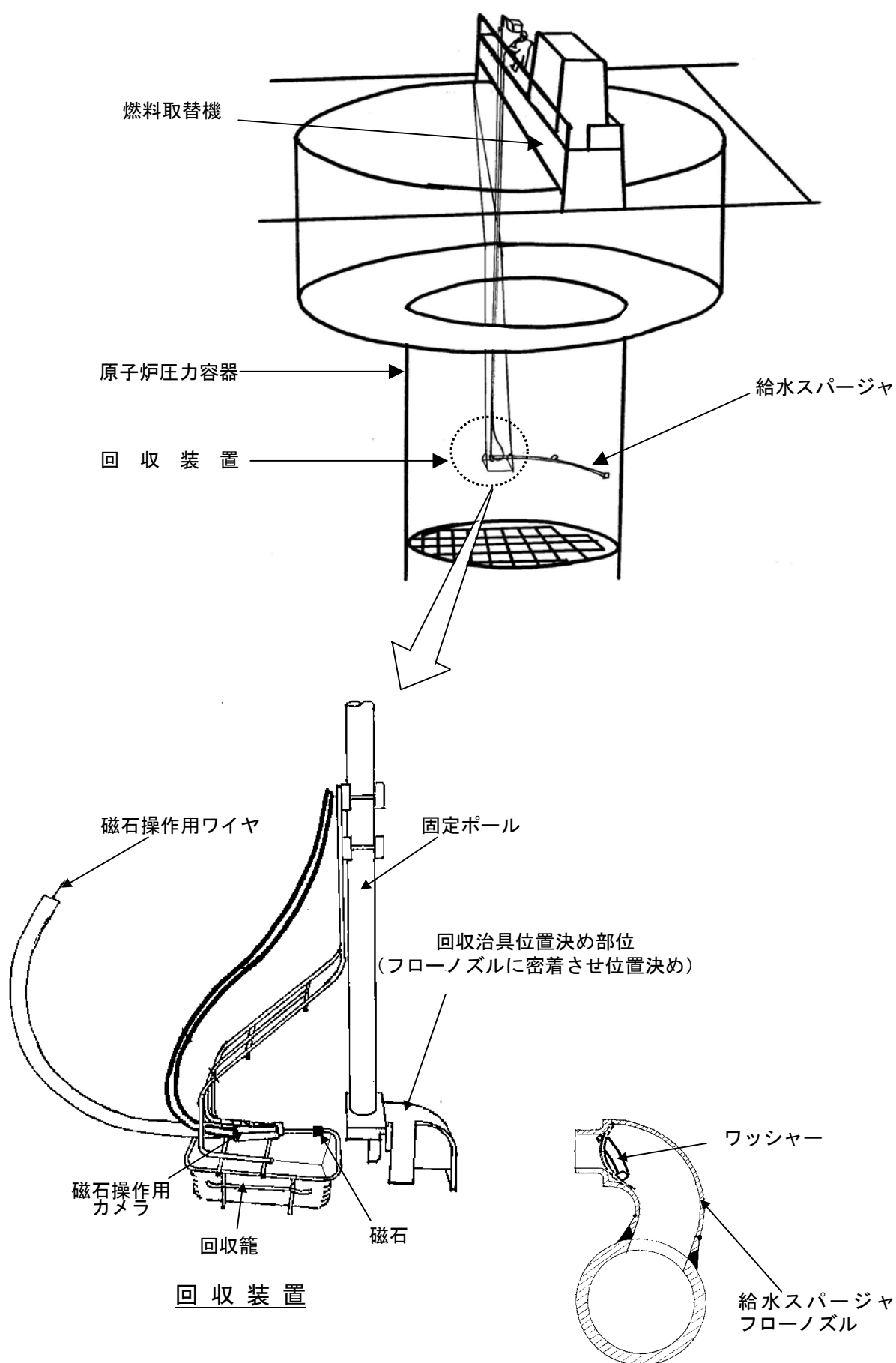


給水入口水室で回収したワッシャー

設計寸法

外径：56.0mm (周長：約176mm)
 内径：32.5mm
 厚さ：(外径－内径)／2：11.75mm
 [取付時幅：15mm以下(現地合わせにより加工)]
 材質：銅合金

主給水逆止弁構成部品の給水スパージャフローノズルからの回収作業



回 収 物 外 観

1、給水スパーチャフローノズルからの回収物外観

ワッシャー片①

ワッシャー片②



2、第4給水加熱器給水入口水室からの回収物外観

ワッシャー片①



ワッシャー片②

